ともに

Dear our friends, Dear our partners,

【校訓】
やさしく
かしこく
すこやかに

平成２７年１２月１５日
第３１号

天草市立久玉小学校
学校通信
編集代表
校長　本田勝則

大団円
～校長室より～

学びや育ちの質的向上を図る
～創意工夫とチームワークで取り組む～

本年度の久玉小「教職員スローガン」は、次のとおりです。

○校訓「やさしく・かしこく・すこやかに」の精神がみなぎる学校づくりをしよう
その実現をめざして、
○新風が通い合い、切磋琢磨する職員組織づくりをしよう
○チームワークを発揮した教育実践に努めよう
と、誓い合ってスタートしました。

そして、校訓の精神にあふれた「久玉っ子」を育てるために、

○子どもの学びや育ちの質的向上を図る教育活動を展開しよう
○すべての子どもにわかりやすい授業づくりに励もう
と、全職員で取り組んでいるところです。

毎週水曜日に行っている「五分間走」は、走力の向上をめざし、持久走大会で実力を発揮できるようにすることです。「久玉っ子」一人一人が、達成をめざして「無言」で自分自身と向き合っています。また、上級生のリーダーシップ発揮の場として体育委員会が運営し、その前後に安全確保のための石ころ拾いが入ることもあります。

このように、学校で行うあらゆる教育活動を創意工夫して取組の目的を重ね、全職員がチームワークを発揮して「久玉っ子」の学びや育ちの質的向上を図ろうと努めています。

中心は授業づくりです。二・三学期に実施する研究授業・研究会では、お互いに切磋琢磨しながら「わかりやすい授業づくり」に取り組んでいるところです。その成果は、授業参観等で観ていただいたとおりです。

また２月半ばには、本年度の学習のまとめとして、標準学力調査（国・算）を予定しています。「久玉っ子」一人ひとりの学習成果を楽しみにしています。

今日は本田校長先生が教員になって１３４０６日目
そして、平成２８年３月３１日は１３５１３日目

人権月間の取組

11／2 - 12／10は人権月間でした。11／5の人権集会での校長先生のお話に始まり、各学級での人権学習、そして、低・中・高学年にわかれて実施した12/10の人権集会等、様々な取り組みを行いました。

人権というと何かかしこまったもの、というイメージがありますが、もっと身近なものと考えていただければと思います。我が子をいとおしく思ったり、さりげない人の優しさに心をほっこりさせたり、テレビで報道される悲しいニュースに胸を痛めたり、ということです。感動して思わず涙が出てしまうのは、きっと私たちが大切にしている心のスイッチが入るからにほかなりません。それが人権感覚です。

子どもたちが学習した人権もそんな人権です。

各学級での人権学習の感想、または人権集会の感想等、ここで紹介する学習の足跡はさまざまですが、どの学年にも、それぞれの発達段階に応じた確かな学びがありました。

【1年】（登場人物ただしさんが学校に入ってよかったと思うこと）それはともだちがあそんでくれたり、やさしくしてくれたりしてうれしかったから学校にきてよかったとおもいます。

【1年】げんきいっぱいみんなとなかよくあそんだり、18にんちからをあわせてべんきょうしたりしているからたのしいです。またみんなといっしょにおいしいきゅうしょくをたべて学校がたのしいです。

【2年】みんなといろいろなゲームをして楽しかったです。もうじゅうがりのとき、友だちと手をつないでなかよくなったのでよかったです。

【2年】1年生の発表がすごかったです。ありがとうなど、ふわふわ言葉を言っている時、すごかった。

【3年】教育相談で、いやなことやいやだったことで、ぼくは相手がいやがっているのに気づかず、おもしろがってやっていて、いやだったと言われて、相手はいやだったんだなあと思いました。それからぼくはいやだったと言われた人がいがいでも「いやかなあ」と一度考えて友だちとしゃべろうと思いました。

【3年】私は教育相談をして思ったことは、人それぞれいろんなことで傷ついているんだなと思いました。わからないうちにきずつけたり、言ったり、したりして、傷つけていることに気づきました。私はそんなことをしないように気をつけていきたいです。

【4年】人権宣言
ぼくは友だちの悪口を言いません。
私は言葉づかいに気をつけてみんなと仲よくします。
私はちくちく言葉を使いません。
ぼくはひとりぼっちをつくりません。
私は呼び捨てをしません。
ぼくは人にやさしくします。

すばらしい感想です。これを実行できる人はさらにすごい人です！

【5年】「うばわれた文字をうばいかえす」を読んで、52歳まで文字を書けなかった人がいるということを初めて知りました。また、からかったりしたらだめだと思いました。だから人とは平等に接することが大切だと思いました。

【5年】この話を読んで改めて差別は、いけないと感じました。なぜなら、字が書けないだけで、死にたい思いで差別を受け、とてもかわいそうだと思ったからです。だから、私はこれからは、相手の気持ちを考えた言葉や言動をとっていきます。そして「むらもとはつさん」のように差別をなくす努力をみんながするといいと思いました。

【6年】みんな差別やいじめはだめ、と口では言っているけど、本当に人権のめあてを守れているのかをふりかえることができてよかったです。

差別やいじめは最近始まったことではなく、大昔から続いていることを初めて知って、差別が今でもあっている地域があるなら、みんなで協力してなくしていけたらよいと思いました。

私はみんなと同じように接することができていなくて、めあてをきちんと守ることができていなくて、冷たく接してしまった人はとても傷ついたんだなと申し訳なく思いました。だからこれからは、同じように接してみんなと仲よくしていきたいです。

くたまかみついったあっ！

久玉っ子の日記から、保護者の皆様のおたよりから、久玉小の「いま」を紹介します。今回は、12／11 学校開放デーのお手紙です。ありがとうございます！

「6年の家庭科の授業でしたが、みんなで協力して、おいしいご飯ができたとおもいます」
「5年生、6年生を見学させてもらいました。みんな仲よく勉強している姿を見て感心しました。これからも仲よくして、中学へ進学してもらいたいと思います。」
「できる子を見て"すごくじょうず"と素直に喜べるやさしい姿がほほえましかったです。」
「みんなたのしい時間が過ごせていると思いました。」
「あいさつが元気よくなされた、プロジェクターを使っての説明など、全体で確認することができるのはよかったと思う。」
「授業規律がしっかり身についています。特に1年生がとてもよかったです。たいへん参考になりました。」
「とても楽しそうでした」
「いろいろな授業がみられてよかったです」
たくさんの感想ありがとうございました！

ホームページならカラーで見ることができます！
ＵＲＬは、　http://es.higo.ed.jp/kutamaes/